

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床実習Ⅲ		実習	坂東 恵美子・福林 秀幸・前川 加奈・小林 正明 谷 和真・小堀 博史・酒巻 直美・堂脇 ゆかり	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
315 時間 （ 7 単位）		回	3 年次	前期
授業の目的・概要				
総合臨床実習（1回目） 1・2年生で学んだ理学療法専門基礎分野・理学療法専門分野の知識を生かし、臨床実習施設で対象者に実習指導者の指導・助言のもと基本的理学療法を実践する。また、リハビリテーションチームの一員として理学療法士としての役割や責任を理解し、多職種と連携していく大切さを認識する。				
授業の到達目標				
1. 対象者の病期・背景をふまえ障害像を把握しその理由について説明できる。 2. 対象者の治療目標および治療計画を立案し、その根拠について説明できる。 3. リスク管理を行いながら患者さまの治療を実践する。 4. 理学療法の治療効果を確認し、その内容について説明できる。 5. 多職種と関わり、チーム医療についての重要性を説明できる。				
授業計画				
回	内容			
	臨床実習前評価 5時間			
	施設実習 1週目	280時間		
	施設実習 2週目			
	施設実習 3週目			
	施設実習 4週目			
	施設実習 5週目			
	施設実習 6週目			
	施設実習 7週目			
	学修時間	28時間		
	臨床実習後評価	2時間		
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他		実習内容、臨床実習前後評価等総合的に評価する。		
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載	実習のてびき配布			
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				
実習前評価では非常勤講師に模擬患者役をお願いする。 実習前に配布する手引きを熟読したうえで、実習に臨み真摯に取り組むこと。 課題以外にも自分が知識不足、技能不足と思ったことは自己研鑽すること。				